

[様式 1]

令和 6 年度 三好市立学校評価報告書

学校名(三野中学校)

校長名(辺見 俊二)

作成日 令和7年3月12日

1 総括評価

評価分野	自己評価 (平均値)	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	3.1	学校経営方針を全教職員で共有し、誠実に信頼される学校づくりを目指した教育活動を遂行した。個性や能力を活かせる校務分掌を行い、教師力向上につながる研修も計画的に実施できた。行事が集中し負担が大きくなる時期もあったが前例踏襲文化からの脱却を意識化した。さらなる見直しが必要である。	定期的な情報発信により経営の方針や学校の取組が周知されている。学校へ行くことを楽しみにしている生徒が多く、更に充実できるように研修の充実や授業改善に努めてほしい。保護者や専門機関との連携等、継続してほしい。	教職員との共有と生徒・保護者・地域の理解が得られるような場の設定や情報発信に努めるとともに新組織でも個々の個性・能力を把握し、組織の活性化と協働体制の構築をする。また、人権教育、授業力向上を核とした研修を計画的に行い、信頼される職員組織風土づくりを進める。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	3.0	学校教育目標達成に向け、実態に応じた教育課程の編成と実践が概ね行えた。人権教育とキャリア教育を重視したが、人権教育の更なる工夫改善を推進した。学校行事については精選とスリム化を図りたい。	激変する社会をたくましく生き抜くための人間力・生きる力・新たな価値を造る力の育成が求められており、いかにその力を育成するか研究してほしい。将来を見つめさせ、志を持った生徒を育成してほしい。学校行事においても、内容や方法を改善し実施できている。	次年度は研究指定も受ける予定であり、人権教育を柱に教育目標達成に向け、工夫改善する。また、地域の教育力の発掘と活用に努め、ふるさとに誇りを持ち、地域に貢献したいと志せる教育課程の編成と実施を研究する。
③ 主要な教育活動に関する評価	3.2	生徒ひとりひとりを大切に指導・支援し、信頼関係構築に努めた。授業規律の確保、授業改善にも取り組むと共に些細なことも情報共有し組織的な教育活動を行った。安全・安心な学校づくり、思いやりあふれる生徒の育成をさらに推進したい。	授業に関する保護者アンケートで肯定的な回答が多いが、引き続き、授業力向上に努めてほしい。さらに授業を充実させるために協働的な学習の充実や発言力・発信力の育成、何でも話せる学級づくり等を進めてほしい。また、信頼関係づくりの工夫改善も進めてほしい。	授業研究会や相互参観を計画的に実施し、授業力向上を図ると共に気軽に教員相互に相談できる職場環境づくりに努める。また、些細なことも情報共有を怠ることなく、生徒理解と家庭との連携を密にし、組織的な対応を徹底する。
④ 保護者や地域との連携等に関する評価	2.7	学校便りやホームページ等を通して、教育活動や生徒の活動状況を定期的に発信することができた。地域のボランティア活動や地域行事に積極的に参加することができたが、地域の教育力の発掘・活用や合同行事は不足していた。また、PTA活動は効率化、負担軽減を念頭に最小限とした。	家庭や地域との連携に関する保護者アンケート4項目共に数%昨年度を下回っており、原因を検討し、改善を要する。職場体験学習以外にも農業体験の実施、ボランティア活動へのさらなる増員、地域教育力の発掘・活用等を進めてはどうか。	学年便りや学校便りの発行、HPの更新を継続して行い、保護者・地域へ情報発信するとともに保護者・地域の意見や要望に耳を傾けて、改善に活かす。地域行事やボランティアを幅広い学びの場として積極的な参加を促す。
⑤ その他、上記以外に関する評価(タブレット等、ICT機器の活用状況)	3.2	生徒個々に寄り添った特別支援教育を心がけ丁寧に支援できた。ICT機器の利活用には更なる意識改革や研修を進めたい。部活動の見直し等、働き方改革の推進も充実させたい。	生徒の交通安全への意識は高いが更なる指導の充実、安全点検や様々な安全指導の継続は欠かせない。電子黒板やタブレット等を使い、生徒が興味を持って学習に取り組んでいる。	教職員の危機意識の高揚を図り、全職員での安全管理・点検、安全教育を励行する。また、タブレットやICT機器の効果的利活用につながる研修を継続的に行う。部活動の意義を再確認し、計画的に実施する。

(1) 4段階評価とする。

評価基準 4=達成度が 90~100 %
3=達成度が 70~ 90 %
2=達成度が 50~ 70 %
1=達成度が 50% 未満

(2) 総括評価表の「評価(平均値)」については、「2 分野別評価」の(1)~(5)の評価をそれぞれ平均(小数第1位)したものととする。

(3) 分野別評価の「評価項目」の「その他」については、各学校において必要事項を記入のうえ評価する。

(4) 総括評価の「評価分野-その他」の項目の()には、分野別評価の「(5) その他に関する評価」の中から、特に重要視する事がらを記入する。

(5) 総括評価及び分野別評価の「学校関係者評価の概要」欄は、学校関係者評価委員会(学校運営協議会も可)において評価された結果をまとめたものを記入する。

(6)「次年度の改善策」の欄は学校評価委員会及び学校関係者評価委員会において協議された改善策をまとめたものを記入する。

